

取扱説明書

Instruction Manual

恒温キャビネット

WD-BG2S

2-804-01

WD-SS

2-804-02

目 次

安全上のご注意	P2
設置上の安全に関する注意	P3
使用上の安全に関する注意	P4/5
製品概要	P6/7
操作方法	P8
温度ヒューズについて	P8
タイマについて	P9
トラブルの原因と対策	P10
お手入れについて	P10
廃棄について	P11
製品仕様	P11
製品保証について	P12



WD-SS

お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み
になって、正しくお使い下さい。
『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ
に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ
ところに添付して下さい。

アズワン株式会社

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

	危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。		注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
	警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。		お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	機器の特定の場所に触ると傷害が起こる可能性がある場合の禁止		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

設置上の安全に関する注意事項

製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

⚠ 危険	
	<ul style="list-style-type: none">爆発性・引火性雰囲気中及び、近くに引火性の固体・液体・気体のあるところには設置しないでください。爆発・火災の原因となります。 <p>※ この製品は防爆構造ではありません。</p>
	<ul style="list-style-type: none">直射日光のあたらないところ及び、周囲温度が5~35°C以内のところに設置してください。火災の原因となる場合があります。
	<ul style="list-style-type: none">結露しないところ、湿気の少ないところ、水滴のかからないところに設置してください。水気のあるところに設置されると漏電による、感電事故の恐れがあります。 <p>※この製品は屋外で使用することは出来ません。</p> <ul style="list-style-type: none">定格電源電圧、周波数、容量に合ったコンセントを使用してください。この製品の電源電圧はAC100V 50/60Hzです。電源電圧が異なりますと、火災や故障の原因となります。コンセントの最大消費電力を超えないように単独で使用してください。分岐ソケットやテーブルタップは使用すると、火災や感電事故の原因となる場合があります。電源コードを束ねたり、無理に曲げたり、加工したり、破損した状態でコンセントに接続しないでください。火災や感電事故の原因となる場合があります。電源コードは傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしないでください。また、踏みつけの可能性のあるところに取り回ししないでください。感電や火災の原因となる場合があります。
	<ul style="list-style-type: none">感電事故防止のため、アース付のコンセントを使用して、アースは必ず接地してください。0A アダプターを使用する場合も、アース線は必ず接地してください。アース工事が必要な場合は、専門の業者に工事を依頼してください。
⚠ 警告	
	<ul style="list-style-type: none">埃が少なく、風通しの良いところに設置してください。製品の寿命の低下や、十分な性能を発揮できなくなります。この製品を別の装置に組み込んだりしないでください。組み込まれて使用された場合、この製品自体とセットされた機器の破損の保証は出来ません。お子様が触れたり使用したり出来ない場所に設置してください。

使用上の安全に関する注意事項

安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、使用してください。

⚠ 危険



- 改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象外となりますので注意願います。



- 爆発事故・火災事故を避けるために、庫内には爆発性・引火性物質を絶対に入れないでください。また、それらを含んだり、付着した容器なども絶対に入れないとください。
- 火災事故を避けるために、容器や試料などを紙などの可燃物に包む等をして、庫内に入れないでください。



- 電源コードや差し込みプラグを踏んだり傷つけたりしないでください。また、電源コードの上には物を置かないでください。感電や火災の原因となる場合があります。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。感電の原因となる場合があります。
- 濡れた手でのスイッチ操作やタイマの設定変更は行わないでください。感電の原因となる場合があります。



- 吸い込み口は試料や容器等で塞がないでください。ヒーター部を通過する風量が減少して異常加熱になり、火災等の原因となる場合があります。
- 吹き出しが口は試料や容器等で塞がないでください。ヒーター部を通過する風量が減少して異常加熱になり、火災等の原因となる場合があります。
- 電源プラグは奥までしっかりと差し込んでください。不完全な差し込みをした場合、プラグが発熱して火災の原因となる場合があります。
- 洗濯物などの乾燥には使用しないでください。異常過熱による火災の原因となる場合があります。
- 異常音や発熱、発煙がある時は、直ちに電源を遮断して使用を中止し、安全を確保したのちに、点検修理を依頼してください。
- 使用中及び、使用後しばらくは加熱部に触れないようにしてください。加熱部に接触すると火傷を負う場合があります。
- 熱に弱い容器を入れないでください。容器の過熱による火災の原因となる場合があります。
- 試料・容器などを入れすぎると、一部のみ高温になり火災の原因となる場合があります。

⚠ 警告



- 製品の上に物を置いたり作業台として使用しないでください。思わぬ事故の原因となる場合があります。
- 安全上、無人環境での運転は行わないでください。

注意

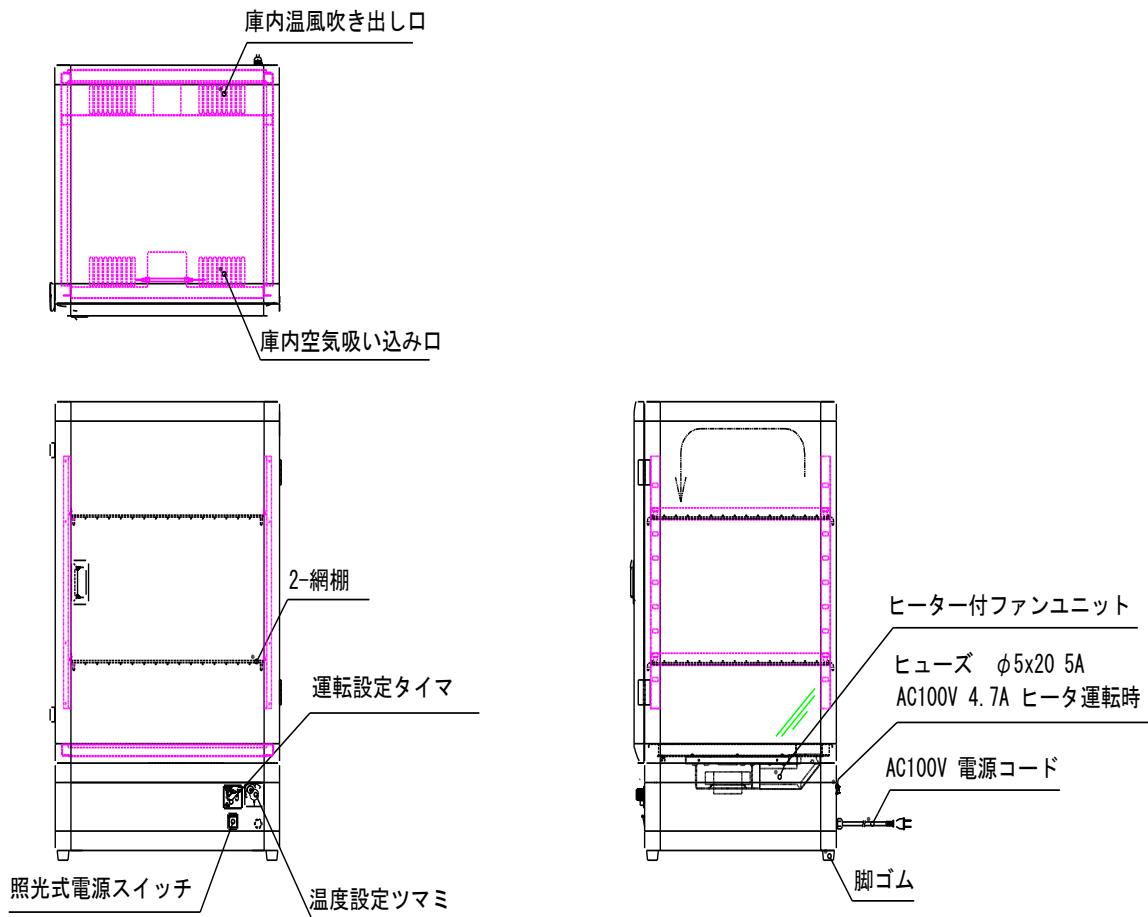
	<ul style="list-style-type: none">・ 本品は循環タイプの温風によって温度を維持しています。新品時や長期間使用されなかった場合、ニオイが発生する場合があります。人に対して害となる様なものではありませんが扉を開けたまま運転していただければニオイは消えます。・ 運転中頻繁に電源スイッチをOFFにして、ヒーターとファンを同時に停止させると、ヒーターの寿命を縮める事になりますから、避けてください。・ タイマ動作中に時間単位を切替えないでください。誤動作や故障の原因になります。切替える場合は、必ず電源スイッチをOFFにしてください。・ タイマのパネルカバーを外して、タイマの動作モードを変更すると、タイマは機能しなくなりますので絶対に変更しないでください。また、目盛数字も変更しないでください。・ タイマの時間単位を変更する場合は、クリック位置に合わせて設定してください。途中に設定されると誤動作や故障の原因となります。・ タイマがタイムアップするとヒーターのみがOFFになります。ファンはそのまま作動しつづけますから、必ず最後に電源スイッチをOFFにして、ファンを停止させてください。・ 本品は、有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）、強アルカリ、強酸性物質に侵されるため、これらの薬品等で拭かない様にしてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 本品は乾燥器ではありません。乾燥を目的とした品物を庫内に置かないで下さい。又 庫内に水等をこぼした場合、故障の原因となりますので速やかに布等で拭いてください。・ 庫内に試料や容器を入れすぎると空気の流れを損ない庫内温度のバラつきや製品の寿命に悪影響を与えますので注意ねがいます。
	<ul style="list-style-type: none">・ 長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。

本品には右に示すラベルを貼りつけておりますから、
警告・注意内容を必ずお守りください。

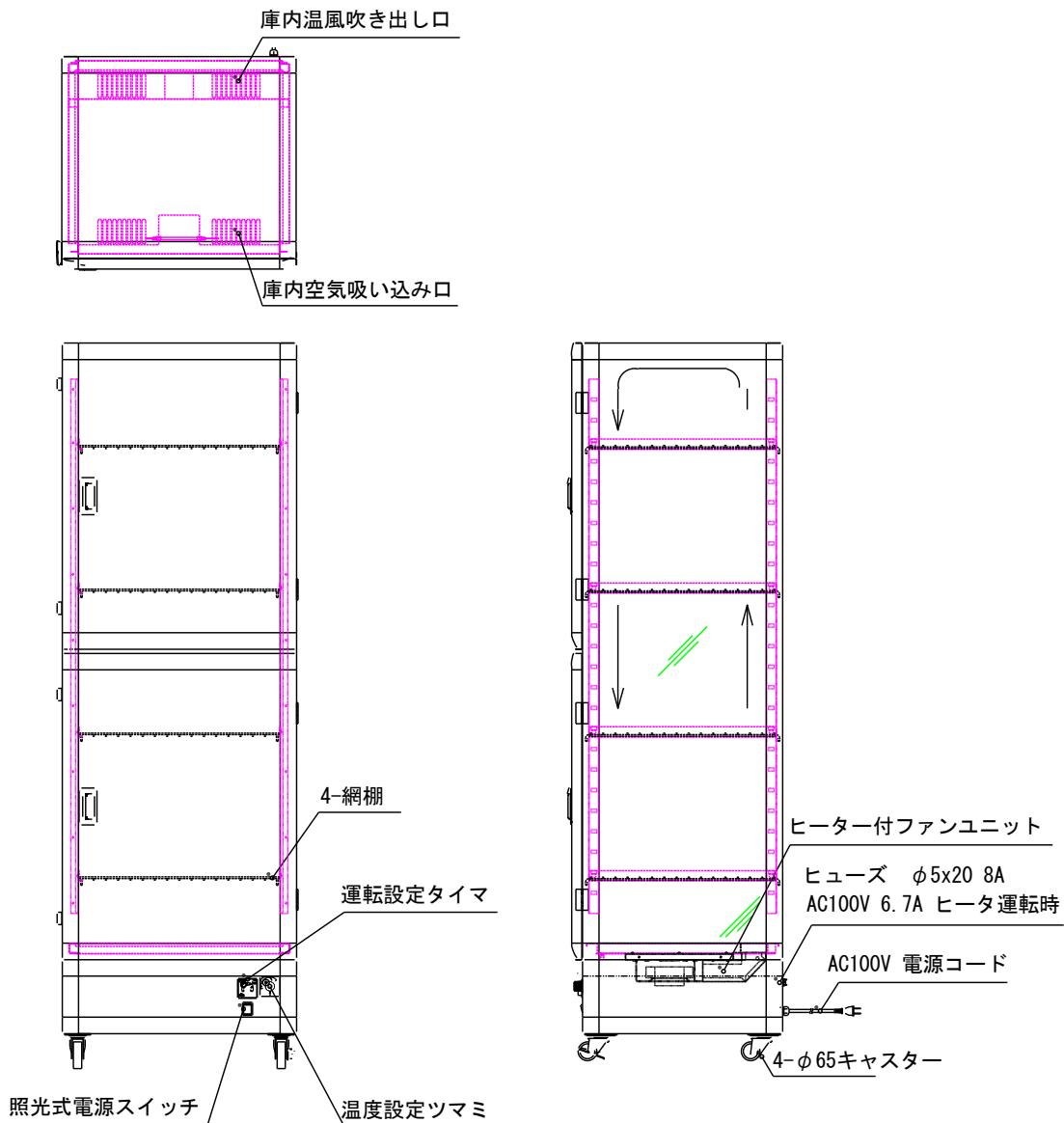


製品概要

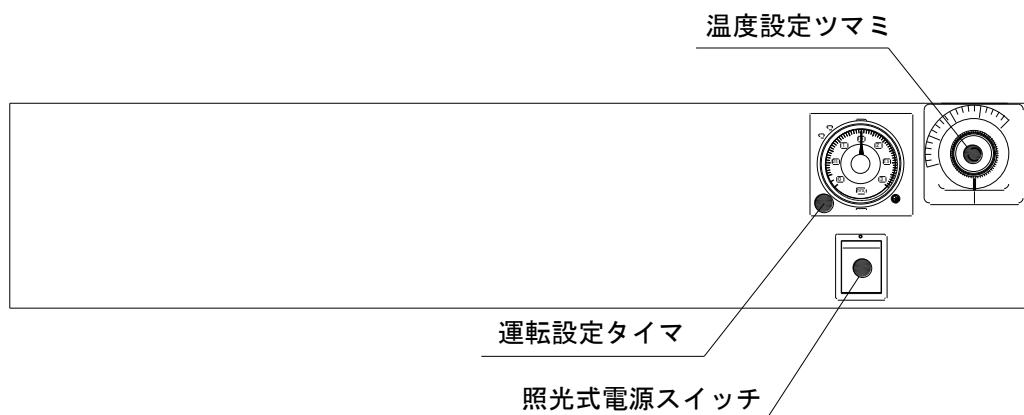
- ・温風を庫内循環することで温度を一定に保ちます。
- ・棚間隔は50mmピッチで任意の位置に取り付け可能です。
- ・本製品の恒温方法はヒーターのみにて行っていますので、周囲温度より低い温度を設定した場合は正常に温度を保てません。



WD-BG2S型



WD-S S型



前面 操作部

操作方法

1. 電源が OFF で、かつ、電源プラグがコンセントから外れていることを確認してください。
2. 温風吹き出し時間を、<タイマについて>を参照して設定してください。
3. 電源プラグを AC100V のコンセントに差し込んでください。この時、アースが確実に接続されていることを確認してください。
4. 電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチが点灯し、ヒーター及びファンが作動し、温風が吹き出します。
5. タイマの設定時間に到達すると、ヒーターは OFF になります。この後、ファンは作動しつづけます。
6. 電源スイッチを OFF にして、ファンを停止させてください。
※ 本品のタイマはヒーターを制御するものです。
※ 運転の途中でヒーター及びファンを停止する場合は電源スイッチを OFF にしてください。
(ヒーターの寿命を縮めますから頻繁に行なわないでください。)
※ もう一度電源スイッチを押すとスイッチが点灯し運転を開始します。
(タイマは始めからの運転となります。)
7. 庫内温度は 25°C から 45°C の範囲で温度設定ツマミにて調整できます。温度設定ツマミは右に回せば設定温度を高くすることができます。目盛シールの目盛は温度設定の目安です。正確には温度計を用いて実測し設定願います。

温度ヒューズについて

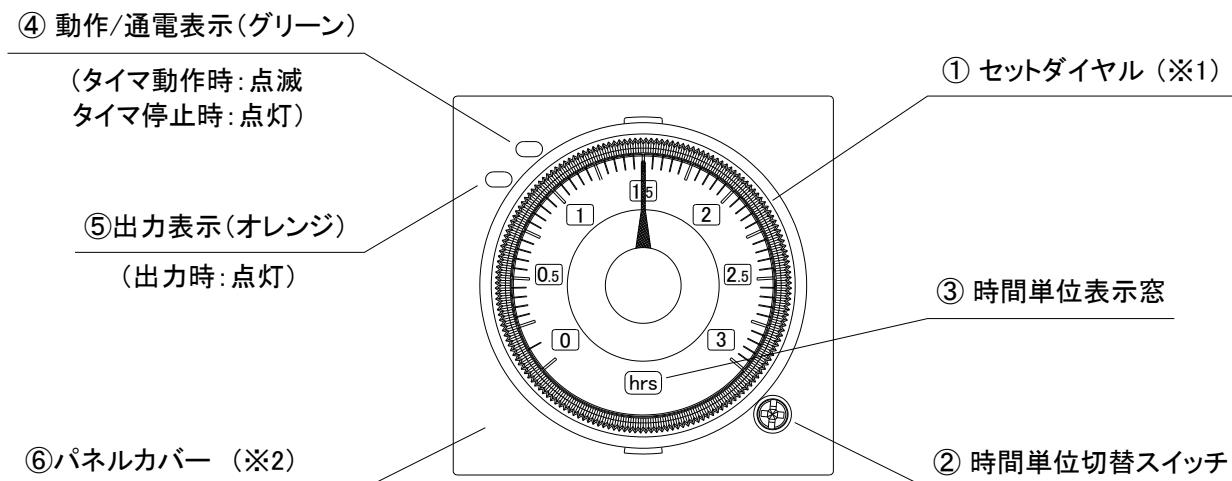
本品は温度ヒューズを備えています。温度ヒューズは、通常の使用では切れる事はありませんが、ファンの故障時や周囲温度が高い場合に、温度ヒューズが切れるようになっています。必ず使用周囲温度（5～35°C）環境でご使用ください。

温風が出ない場合は、温度ヒューズが切れている可能性があります。温風が出ない場合は切れた原因を取り除く必要がありますので、修理のご依頼をお願いします。

タイマについて

※本品のタイマは、ヒーターを制御するものです。
○タイマダイヤルをまわし、ヒーターON時間を設定します。

■ タイマ各部の名称



■ 各部の操作と機能

	名称	操作・表示
①	セットダイヤル	時間の設定を行います。※1 ダイヤルは自動では戻りません。
②	時間単位切替スイッチ	時間単位を切替します。 時間単位は、sec、10s、min、10m、hrs、10h から選択できます。
③	時間単位表示窓	時間単位が表示されます。
④	動作/通電表示	タイマ動作中：点滅します。（タイマ動作中の点滅周期はセット時間の約 90%に達すると点滅が速くなります）タイマ停止時：点灯します。
⑤	出力表示	タイムアップ時に点灯します。
⑥	パネルカバー	※2 絶対に外さないでください。

■ タイマの禁止事項

- パネルカバーを外して動作モードを変更しないでください。動作モードを変更するとタイマは機能しなくなりますので、絶対に変更しないでください。また、目盛数字も変更しないでください。
- 時間単位切替スイッチは右回り、左回りどちらに回しても設定できますが、クリック位置に合わせて設定してください。途中に設定されると誤動作や故障の原因となります。
- タイマ動作中に時間単位を切替えないでください。誤動作や故障の原因になります。
- セットダイヤルを「0」に設定しても瞬時に出力します。また、時間単位が大きくなると、ダイヤル目盛りを「0」にしてもタイマの特性上しばらく作動する事がありますので、セットダイヤルは必ず「0」以外で設定してください。
- 長時間、タイムアップの状態（内部リレーがONした状態）で放置されると、タイマの内部部品（電解コンデンサなど）の劣化を早める恐れがありますので、タイムアップ後に長時間使用しない場合は電源スイッチをOFFにしてください。
- タイマ動作中に設定時間を短縮すると誤動作しますので、設定時間を短縮することは出来ません。

トラブルの原因と対策

以下に示すようなトラブルが発生した場合の原因として、下記に示す原因の確認と、対策方法を参考に対処をお願いします。

考えられるおおよその原因を記載していますが、これらがすべての原因を示しているわけではありません。対策方法の対処で解決されない場合は、運転を中止し、購入された販売代理店までご相談ください。

症状	原因	対策・対処
電源スイッチがONにならない	① 電源プラグがコンセントから抜いている。 ② 停電などで電源が供給されていない。 ③ 電流ヒューズが切れている。 ④ 電源スイッチが故障している。	① 電源プラグをコンセントに差し込む。 ② 電力会社・電気工事店に連絡する。 ③ 内部回路の異常と考えられますので、修理を依頼してください。 ④ 修理を依頼してください。
温風が出ない	① 吸い込み口のホコリによる風量の減少で温度ヒューズが切れている。 ② 吸い込み口にホコリが付着していないのに温度ヒューズが切れている。	① 吸い込み口を定期的に掃除する。 温度ヒューズの交換は修理を依頼してください。 ② ファン及びヒーターの異常が考えられますので、修理を依頼してください。
温度が上がりすぎる	サーモスタッドの故障。	修理を依頼してください。
設定時間になんでもタイムアップしない	タイマが故障している。	修理を依頼してください。
タイムアップしているのにヒーターがOFFにならない	内部リレーが故障している。	修理を依頼してください。

お手入れについて

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

⚠ 警告



- お手入れの際は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて行って下さい。感電等の事故原因になります。
- 清掃する場合は、外装や内部に直接水をかけたりしないでください。感電等の事故原因になります。



- フィルタにホコリが付着すると風量が減少し、内部が異常に加熱する恐れがありますから、定期的に掃除機を使用するなどして掃除をしてください。

⚠ 注意



- クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。本体の腐食・劣化の恐れがあります。

廃棄について

本製品を廃棄される場合は、法律や市町村の条令に定める廃棄方法に従って、廃棄してください。
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、無断で廃棄されますと違法行為となり、罰則が課せられます。

製品仕様

型式	WD-BG2S	WD-SS
材質	フレーム：アルミ型材 耐食アルマイト処理 パネル：中空ポリカ板、アルミ複合板 扉：アクリル板	
外寸法 (mm)	W591×D526×H945	W591×D526×H1765
開口寸法 (mm)	W494×H665×1段	W494×H665×2段
ヒーター容量	400W	600W
電流	4.7A	6.7A
質量	21kg (棚板含まず)	30.4kg (棚板含まず)
網棚板	2枚	4枚
本体脚部	脚ゴム	キャスター
棚板耐荷重	1枚当たり 5kg 等分布荷重	
タイマ	最長設定可能時間 30時間	
電源	単相 AC100V 50 / 60Hz	
庫内温調範囲	下限 25°C～上限 45°C (冷却機能はありません)	
周囲温度と温調可能温度 注1)	庫内の設定温度と周囲の温度の差が 30°C以上ある場合は設定温度に達しません。	
安全装置	温度ヒューズ 109°C	
使用周囲温度	5～35°C	

注1) 例えば周囲の温度が 10°Cの場合、庫内温度を 45°Cに設定しても 40°C程度にしかなりません。

※ 本製品は予告なく仕様を変更する場合があります。

製品保証について

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定（1）に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品名			
型式			
機番			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	様		
ご住所	TEL:		
取り扱い店名	担当者印		
住所	TEL:		

アズワン株式会社

〈保証規定〉

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・接続している他の機器が原因による故障。
 - ・車両・船舶等での使用による故障。
 - ・消耗部品、付属部品の交換。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-700-875

FAX 0120-700-763

問い合わせ
専用URL

<https://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535

FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2019年10月作成 2版

Made in Japan